東京連合支部 六本木東京ミッドタウン地区の見学鑑賞会を開催

東京連合支部は 2024 年度秋の行事として 9 月 28 日に六本木東京ミッドタウン地区で二つの見学鑑賞会を開催した。

当日はフジフイルムスクエアに 10 時集合で、神奈川県支部の 5 名、埼玉県支部の 4 名も含め総勢 30 名が参加した。

一つ目に見学したのはフジフイルムスクエアで、当館に勤務している田辺氏(工業会平塚支部)にガイドをしていただいた。「写真歴史博物館」での立体写真・動画の原理や写真術等を解説してもらい、撮影後すぐに写真が出てくるカメラ「チェキ」での撮影を体験した。また四季会写真展が開催中で様々な季節の素晴らしい写真を鑑賞した。化粧品のアスタリフトの開発の解説もあり、手土産としてUVカットクリームを頂いた。

二つ目はサントリー美術館(隈研吾設計)「没後 300 年記念、英一蝶展」を見学した。元禄年間に活躍した絵師で、一風流才子、浮き世を写すーをテーマとした絵画展で元禄時代の生活ぶりを垣間見ることができ大変興味深いものであった。

見学鑑賞会の後は、懇親会を過門香歩高里六本木店で開催した(参加者 28 名)。四川料理などの中華ランチコースを飲食しながら、参加者全員に自己紹介や近況報告などをしてもらい、大変盛り上がり、交友の輪を広げられました。あっという間に時間が過ぎ、楽しく有意義な見学鑑賞会ができました。

(連合支部長 伊藤 吉晴 47W)



フジフイルムスクエアにて